



## 2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年8月9日

上場会社名 株式会社enish 上場取引所 東  
コード番号 3667 URL <https://www.enish.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安徳 孝平  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 魚屋 和彦 TEL 03 (6447) 4020  
半期報告書提出予定日 2024年8月13日 配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

(1) 経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

|              | 売上高   |       | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 中間純利益 |   |
|--------------|-------|-------|------|---|------|---|-------|---|
|              | 百万円   | %     | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円   | % |
| 2024年12月期中間期 | 1,575 | △9.3  | △577 | — | △609 | — | △611  | — |
| 2023年12月期中間期 | 1,738 | △20.4 | △790 | — | △817 | — | △831  | — |

|              | 1株当たり<br>中間純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>中間純利益 |
|--------------|----------------|---------------------------|
|              | 円 銭            | 円 銭                       |
| 2024年12月期中間期 | △27.60         | —                         |
| 2023年12月期中間期 | △48.19         | —                         |

(注) 2023年12月期中間期及び2024年12月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間純損失金額であるため記載しておりません。

### (2) 財政状態

|              | 総資産   | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|-------|-----|--------|----------|
|              | 百万円   | 百万円 | %      | 円 銭      |
| 2024年12月期中間期 | 2,048 | 952 | 46.3   | 36.42    |
| 2023年12月期    | 1,893 | 508 | 26.7   | 23.43    |

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 948百万円 2023年12月期 504百万円

### 2. 配当の状況

|               | 年間配当金  |        |        |      |      |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
|               | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|               | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 2023年12月期     | —      | 0.00   | —      | 0.00 | 0.00 |
| 2024年12月期     | —      | 0.00   | —      | —    | —    |
| 2024年12月期（予想） | —      | —      | —      | —    | —    |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
2024年12月期の期末配当予想につきましては、現在未定であります。

### 3. 2024年12月期の業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

2024年12月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算出ができないことから記載しておりません。  
なお、当該理由等につきましては、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

|                      |              |             |              |             |
|----------------------|--------------|-------------|--------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2024年12月期中間期 | 26,037,560株 | 2023年12月期    | 21,543,560株 |
| ② 期末自己株式数            | 2024年12月期中間期 | 589株        | 2023年12月期    | 51株         |
| ③ 期中平均株式数 (中間期)      | 2024年12月期中間期 | 22,142,485株 | 2023年12月期中間期 | 17,243,509株 |

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当中間決算に関する定性的情報 (1) 経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

|                                |   |
|--------------------------------|---|
| 1. 当中間決算に関する定性的情報 .....        | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 .....           | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 .....           | 3 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....  | 3 |
| 2. 中間財務諸表及び主な注記 .....          | 4 |
| (1) 中間貸借対照表 .....              | 4 |
| (2) 中間損益計算書 .....              | 5 |
| 中間会計期間 .....                   | 5 |
| (3) 中間キャッシュ・フロー計算書 .....       | 6 |
| (4) 中間財務諸表に関する注記事項 .....       | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....          | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) ..... | 7 |
| (中間損益計算書に関する注記) .....          | 8 |
| (中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....   | 8 |
| (セグメント情報等の注記) .....            | 8 |
| (重要な後発事象) .....                | 8 |
| 3. その他 .....                   | 8 |
| 継続企業の前提に関する重要事象等 .....         | 8 |

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和により、社会経済活動の正常化が進んだ一方で、世界的な原材料高騰による物価上昇の影響で、景気の先行きは極めて不透明な状況が続いております。

当社においては、従業員の安全性を考慮し、恒久的なテレワーク（在宅勤務）制度を導入しており、通勤時間が不要になるなど、従業員満足度の向上が図られたとともに、場所を問わずチーム体制が有効に機能したこともあり、ゲームアプリの運用・開発面での生産性向上につながっております。

このような事業環境の中、既存タイトルについては、運営施策の工夫により売上の通減を最小限に抑え、リリース14年目を迎えた「ぼくのレストラン2」や「ガルショ☆」は、コラボレーション施策等が好調に推移し、引き続き当社の売上収益に大きく貢献しております。よりきめ細やかな対応を図り、ユーザーの皆様の満足度向上に努めてまいります。

リリース2周年を迎えた大人気作品『進撃の巨人』のスマートフォンゲーム「進撃の巨人 Brave Order」は、昨年11月にアニメ『進撃の巨人 The Final Season完結編（後編）』の放送・配信に伴い、新規ユーザーの流入や呼び戻し施策等により、引き続き当社の業績に貢献しております。今後もゲーム内のさらなる活性化を図るため、出演人気声優を起用した公式放送を行い、番組とゲームで連動した企画の実施や機能改善など、引き続き魅力的なイベント施策を行い、収益寄与につなげてまいります。

リリース4年目を迎えたアニメ『五等分の花嫁』初のスマートフォンゲーム「五等分の花嫁 五つ子ちゃんはパズルを五等分できない。」は、累計800万ダウンロードを突破し、当社の業績に貢献しております。イベント施策や書き下ろしイラストの充実など、引き続き魅力的な施策を行い収益寄与につなげてまいります。

アニメ『ゆるキャン△』初となるオンラインゲーム「ゆるキャン△ つなげるみんなのオールインワン！！」は、長期メンテナンスを実施し、新機能の追加や機能改善を行い、再度配信をいたしました。今後の収益寄与につなげてまいります。

2024年3月にリリースいたしました全世界でサービス提供中のゲームプラットフォーム「Roblox」に向けた『ドラえもん』のアクションレースゲーム「ドラえもん のび太のゴーゴーライド！」は、ゲーム内のさらなる活性化のため、継続したプロモーションや機能追加を実施していき、今後の収益寄与につなげてまいります。なお「Roblox」へのゲーム配信は、パブリッシングをGeekOut株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：田中創一郎）が、開発・運営をenishが行う、2社の協業体制で実施しております。

また、足元の状況としては、累計ダウンロード数900万突破のスマートフォン向けドラマチック共闘オンラインRPG「De:Lithe～忘却の真王と盟約の天使～」をベースとした、モバイルゲームクオリティのブロックチェーンゲーム「De:Lithe Last Memories（ディライズ ラストメモリーズ）」を2024年8月15日にリリースを行います。

リリースの再々延期の適時開示や開発進捗報告でもお伝えしたとおり、リリースに必要な実装項目の開発は完了しております。さらにテスト・デバッグ作業および、バランス調整を行っておりますが、デバッグについては、最も対応優先度野高いバグ、リリースには必須になるバグは対処した上で、可能な限りより詳細なバグについても対応を行っております。バランス調整についても、実際の時間軸の中でプレイしながら正しい体感値をもって調整を行っております。

バグの状況やバランスに改善の余地はあったものの、プレイ自体は可能な状態になっていることを鑑みて、一部のユーザー様やメディア様、インフルエンサーの皆様など対象者を限定した先行プレイ環境を公開いたしました。想定以上の有意義なフィードバックを受け、直前での仕様の変更やチューニングの調整等、不具合の修正や仕様の細部の詰めなどを行うことができ、さらに完成度が高まったと感じております。

直近では事前登録者が70万人を突破したことや、無料でエアドロップに参加できる「エアドロポータル」の登録者数が5日で5,000名を突破し、現在は10,000名を超える方が参加するなど、ポジティブな状況であります。さらに、ゲームの魅力を高めるため、SBT（Soulbound Token）というブロックチェーン技術に基づいた新しいタイプのデジタル資産の導入についても前向きに取り組んでおります。

なお、当社は株式会社HashPaletteより不当利益返還請求として176百万円の訴訟が提起されておりますが、今後、先方の主張及び請求内容を精査し適切に対処してまいります。今後の進捗に伴い、開示すべき事項が判明した場合には、すみやかにお知らせいたします。

この結果、当中間会計期間の業績は、売上高は1,575百万円（前年同期比9.3%の減少）、営業損失は577百万円（前年同期は790百万円の営業損失）、経常損失は609百万円（前年同期は817百万円の経常損失）、中間純損失は611百万円（前年同期は831百万円の中間純損失）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間会計期間末の流動資産につきましては、前事業年度末に比べて151百万円増加し、1,757百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加（前事業年度末比211百万円の増加）があった一方で、売掛金の減少（前事業年度末比28百万円の減少）によるものであります。固定資産につきましては、前事業年度末に比べて4百万円増加し、291百万円となりました。これは主に、敷金及び保証金の増加（前事業年度末比5百万円の増加）によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べ155百万円増加し、2,048百万円となりました。

(負債)

当中間会計期間末の流動負債につきましては、前事業年度末に比べて288百万円減少し、1,092百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少（前事業年度末比250百万円の減少）、買掛金の減少（前事業年度末比30百万円の減少）によるものであります。固定負債につきましては3百万円となりました。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べ288百万円減少し、1,096百万円となりました。

(純資産)

当中間会計期間末の純資産につきましては、前事業年度末に比べて443百万円増加し、952百万円となりました。これは主に、中間純損失を611百万円計上したものの、第三者割当による行使価額修正条項付第17回及び第18回新株予約権の権利行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ527百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、1,076百万円となりました。当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間において営業活動により使用した資金は、548百万円となりました。これは主に、税引前中間純損失609百万円の計上があった一方で、未払又は未収消費税等の増減額47百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間において投資活動により使用した資金は、41百万円となりました。これは主に、関係会社貸付けによる支出34百万円、敷金及び保証金の差入による支出5百万円、有形固定資産の取得による支出1百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間において財務活動により獲得した資金は、957百万円となりました。これは主に、新株予約権の行使による株式の発行による収入1,049百万円、その他の財務活動によるキャッシュ・フロー157百万円があった一方で、短期借入金の返済による支出250百万円があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期につきましては、既存タイトルの売上高の維持と効率的な運営体制の見直しを行い収益力の強化を図ってまいります。また、売上収益の拡大を目的に、新規で年間1～2タイトルをリリースしていく方針です。今後の新規タイトルにつきましては、新規開発に注力できる体制を構築・維持することで、開発の長期化や開発費の高騰など各種リスクの低減を図りながら、高品質なタイトルの開発を行ってまいります。

さらに、ブロックチェーンゲーム市場の急速な拡大と活性化のなかで、当社はブロックチェーン技術を活用したサービス開発に早期参入しノウハウと知見を獲得し、グローバル展開も視野に入れた、ブロックチェーンを活用した魅力的なゲームの開発及び関連事業への展開を行ってまいります。

業績予想につきましては、モバイルゲーム事業を取り巻く環境の変化が激しく、当社の業績も短期的に大きく変動する可能性があること等から、信頼性の高い業績予想数値を算出することが困難となっているため、決算業績及び事業の概況の速やかな開示に努め、業績予想について開示は見合わせております。

## 2. 中間財務諸表及び主な注記

## (1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

|              | 前事業年度<br>(2023年12月31日) | 当中間会計期間<br>(2024年6月30日) |
|--------------|------------------------|-------------------------|
| <b>資産の部</b>  |                        |                         |
| 流動資産         |                        |                         |
| 現金及び預金       | 1,093,586              | 1,304,984               |
| 売掛金          | 371,333                | 342,504                 |
| 前払費用         | 80,942                 | 59,267                  |
| その他          | 59,898                 | 50,286                  |
| 流動資産合計       | 1,605,761              | 1,757,043               |
| 固定資産         |                        |                         |
| 有形固定資産       | 15,399                 | 14,869                  |
| 無形固定資産       | 1,252                  | 1,017                   |
| 投資その他の資産     |                        |                         |
| 投資有価証券       | 40,659                 | 40,659                  |
| 関係会社株式       | 133,580                | 133,580                 |
| 敷金及び保証金      | 85,160                 | 90,660                  |
| その他          | 11,582                 | 11,045                  |
| 投資その他の資産合計   | 270,982                | 275,946                 |
| 固定資産合計       | 287,634                | 291,833                 |
| 資産合計         | 1,893,395              | 2,048,876               |
| <b>負債の部</b>  |                        |                         |
| 流動負債         |                        |                         |
| 買掛金          | 129,772                | 99,244                  |
| 短期借入金        | 750,000                | 500,000                 |
| 未払金          | 115,238                | 136,497                 |
| 契約負債         | 323,872                | 296,164                 |
| その他          | 61,681                 | 60,600                  |
| 流動負債合計       | 1,380,564              | 1,092,507               |
| 固定負債         |                        |                         |
| その他          | 4,286                  | 3,959                   |
| 固定負債合計       | 4,286                  | 3,959                   |
| 負債合計         | 1,384,851              | 1,096,467               |
| <b>純資産の部</b> |                        |                         |
| 株主資本         |                        |                         |
| 資本金          | 3,757,545              | 4,285,072               |
| 資本剰余金        | 3,756,545              | 4,284,072               |
| 利益剰余金        | △7,009,271             | △7,620,613              |
| 自己株式         | △40                    | △170                    |
| 株主資本合計       | 504,779                | 948,362                 |
| 新株予約権        | 3,765                  | 4,047                   |
| 純資産合計        | 508,544                | 952,409                 |
| 負債純資産合計      | 1,893,395              | 2,048,876               |

(2) 中間損益計算書  
(中間会計期間)

(単位：千円)

|              | 前中間会計期間<br>(自 2023年1月1日<br>至 2023年6月30日) | 当中間会計期間<br>(自 2024年1月1日<br>至 2024年6月30日) |
|--------------|--|--|
| 売上高          | 1,738,895                                | 1,575,516                                |
| 売上原価         | 2,033,523                                | 1,698,989                                |
| 売上総損失(△)     | △294,627                                 | △123,473                                 |
| 販売費及び一般管理費   | ※ 495,876                                | ※ 453,535                                |
| 営業損失(△)      | △790,503                                 | △577,008                                 |
| 営業外収益        |  |  |
| 受取利息         | 1,085                                    | 488                                      |
| 過年度消費税等      | —  | 6,000                                    |
| 為替差益         | 2,470                                    | —  |
| その他          | 133                                      | 171                                      |
| 営業外収益合計      | 3,689                                    | 6,659                                    |
| 営業外費用        |  |  |
| 支払利息         | 29,346                                   | 31,522                                   |
| 株式交付費        | —  | 4,383                                    |
| その他          | 1,020                                    | 3,186                                    |
| 営業外費用合計      | 30,366                                   | 39,092                                   |
| 経常損失(△)      | △817,181                                 | △609,441                                 |
| 特別損失         |  |  |
| 関係会社整理損      | 12,000                                   | —  |
| 特別損失合計       | 12,000                                   | —  |
| 税引前中間純損失(△)  | △829,181                                 | △609,441                                 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,901                                    | 1,900                                    |
| 法人税等合計       | 1,901                                    | 1,900                                    |
| 中間純損失(△)     | △831,082                                 | △611,341                                 |

## (3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

|                         | 前中間会計期間<br>(自 2023年1月1日<br>至 2023年6月30日) | 当中間会計期間<br>(自 2024年1月1日<br>至 2024年6月30日) |
|-------------------------|--|--|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> |  |  |
| 税引前中間純損失(△)             | △829,181                                 | △609,441                                 |
| 減価償却費                   | 2,084                                    | 2,331                                    |
| 関係会社整理損                 | 12,000                                   | —  |
| 株式交付費                   | —  | 4,383                                    |
| 受取利息及び受取配当金             | △1,085                                   | △488                                     |
| 支払利息                    | 29,346                                   | 31,536                                   |
| 為替差損益(△は益)              | △3,502                                   | △1,392                                   |
| 売上債権の増減額(△は増加)          | △127,995                                 | 28,829                                   |
| 仕入債務の増減額(△は減少)          | 12,463                                   | △30,527                                  |
| 未払金の増減額(△は減少)           | 135,785                                  | 21,259                                   |
| 契約負債の増減額(△は減少)          | 50,666                                   | △27,707                                  |
| 未払又は未収消費税等の増減額          | △83,825                                  | 47,920                                   |
| その他の資産の増減額(△は増加)        | △80,218                                  | △11,872                                  |
| その他の負債の増減額(△は減少)        | 52,386                                   | 812                                      |
| 小計                      | △831,075                                 | △544,354                                 |
| 利息及び配当金の受取額             | 10                                       | 4  |
| 利息の支払額                  | △63,027                                  | △22                                      |
| 法人税等の支払額                | △3,801                                   | △3,800                                   |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー        | △897,893                                 | △548,170                                 |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |  |  |
| 有形固定資産の取得による支出          | △4,023                                   | △1,566                                   |
| 関係会社株式の取得による支出          | △61,422                                  | —  |
| 関係会社貸付けによる支出            | —  | △34,188                                  |
| 敷金及び保証金の差入による支出         | —  | △5,500                                   |
| 敷金の回収による収入              | 1,510                                    | —  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー        | △63,935                                  | △41,254                                  |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |  |  |
| 短期借入れによる収入              | 750,000                                  | —  |
| 短期借入金の返済による支出           | △550,000                                 | △250,000                                 |
| 新株予約権の発行による収入           | —  | 1,915                                    |
| 新株予約権の行使による株式の発行による収入   | —  | 1,049,038                                |
| 自己株式の取得による支出            | —  | △129                                     |
| その他                     | △79,245                                  | 157,148                                  |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー        | 120,754                                  | 957,971                                  |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)     | △841,074                                 | 368,546                                  |
| 現金及び現金同等物の期首残高          | 1,330,183                                | 707,713                                  |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高        | ※ 489,108                                | ※ 1,076,259                              |

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当社は、前事業年度まで9期連続となる営業損失及び10期連続となるマイナスの営業キャッシュ・フローを計上しており、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

当社は、当該事象又は状況を解消し事業基盤及び財務基盤の安定化を実現するために、以下の対応策を講じております。

①事業基盤の安定化

徹底的なコスト削減や、事業の選択と集中により、事業基盤の安定化を図ってまいります。具体的には、既存タイトルについては、各タイトルの収益状況に応じた人員配置を行うなど運営体制の見直しを継続的に行うことによりコスト削減を図るほか、その中においても収益が見込めない既存タイトルについては、それらの事業譲渡・配信終了も視野に対応する方針であります。また、他社IPタイトルとのコラボレーションを実施するなど、他社IPの協力を得ることによりユーザーのログイン回数や滞在時間の増加を図り、売上収益の拡大を進めてまいります。今後の新規タイトルにつきましては、新規開発に注力できる体制を構築・維持することで、高品質なタイトルの開発を推進いたします。人員体制及び協力企業の制力作・技術力を踏まえ、過去事例を参考に慎重に工数を見積もることで、開発スケジュールの遅延等による開発費の増加が生じないように努めてまいります。また、IPの価値と経済条件を踏まえ収益性が高く見込まれるタイトルに対して優先的に開発・運営人員を配置することにより、当社の収益改善を図ってまいります。

②財務基盤の安定化

財務面につきましては、財務基盤の安定化のため、複数社の取引金融機関や協業先と良好な関係性を築いており、引き続き協力を頂くための協議を進めております。なお、2024年3月21日付で発行した第三者割当による行使価額修正条項付第17回及び第18回新株予約権が2024年6月30日までに44,940個行使された結果、1,053,422千円の資金調達をしており、財務基盤の安定化が図られております。売上高やコスト等の会社状況を注視し、必要に応じてすみやかな各種対応策の実行をしてまいります。

上記の対応策を講じていくとしても、既存タイトルの売上動向、新規タイトルの売上見込及び運営タイトルの各種コスト削減については将来の予測を含んでおり、引き続き業績の回復状況を慎重に見極める必要があることから、現時点では継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、中間財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を中間財務諸表に反映しておりません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当中間会計期間において、新株予約権の行使に伴い新株式4,494,000株の発行を行いました。この結果、当中間会計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ527,527千円増加し、当中間会計期間末において資本金が4,285,072千円、資本剰余金が4,284,072千円となっております。

(中間損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

|       | 前中間会計期間<br>(自 2023年1月1日<br>至 2023年6月30日) | 当中間会計期間<br>(自 2024年1月1日<br>至 2024年6月30日) |
|-------|--|--|
| 広告宣伝費 | 248,366千円                                | 221,511千円                                |

(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

|              | 前中間会計期間<br>(自 2023年1月1日<br>至 2023年6月30日) | 当中間会計期間<br>(自 2024年1月1日<br>至 2024年6月30日) |
|--------------|--|--|
| 現金及び預金勘定     | 800,172千円                                | 1,304,984千円                              |
| 自己信託に供している預金 | △311,063                                 | △228,725                                 |
| 現金及び現金同等物    | 489,108                                  | 1,076,259                                |

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社は、エンターテインメント事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(第18回新株予約権の行使による増資)

当中間会計期間終了後、2024年7月31日までに第三者割当による行使価額修正条項付第18回新株予約権が行使され、すべての行使が完了しております。その概要は以下のとおりです。

|                  |               |
|------------------|---------------|
| ①行使された新株予約権の行使個数 | 8,060個        |
| ②発行した種類及び株式数     | 普通株式 806,000株 |
| ③行使価額の総額         | 207,948千円     |
| ④資本金増加額          | 103,974千円     |
| ⑤資本剰余金増加額        | 103,974千円     |

上記の結果、2024年7月31日現在の普通株式の発行済株式総数は26,843,560株、資本金は4,389,188千円、資本剰余金は4,388,187千円となっております。

## 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、前事業年度まで9期連続となる営業損失及び10期連続となるマイナスの営業キャッシュ・フローを計上しており、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

なお、詳細につきましては、「2. 中間財務諸表及び主な注記(4) 中間財務諸表に関する注記事項(継続企業の前提に関する注記)」に記載しております。